

SAMPLE

特集レポート No. 051

セリアの研究

Strictly Confidential



2017年 6月28日

はじめに

- 100円ショップを運営する“セリア”は、1987年の創業以来28期連続で増収を続け、大創産業に次ぐ業界2番手となった
- セリアは同業他社の成長が鈍化する中で売上を伸ばし続けており、利益率も頭一つ抜きんでている。それは、早期から導入しているPOSシステム及び独自の発注支援システムに支えられた効率的な商品管理と、効果的なブランディングにより実現されている
- 本レポートでは、セリアの近年の動向と競争力の源泉を解明することで同社の競争優位の源泉に迫る

本資料の流れ



I. セリアの概要

II. セリアの強み

1. オペレーション
2. 店舗戦略

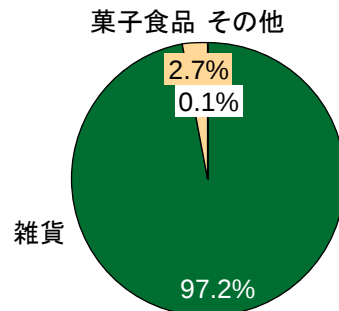
III. セリアの競争優位

セリアの企業概要

- セリアは、全国1,300店舗を超える100円ショップを展開しており、売上規模において大創産業に次ぐ業界2番手である

セリアの企業概要

商号	株式会社セリア
上場	JSDQ
本社所在地	岐阜県大垣市外渚2-38
設立	1987年10月20日
代表者	河合 映治
資本金	12億7,883万円
従業員	379人(外パートタイマー7,651名)
株主	ヒロコーポレーション30%、他少数株主(2016年9月)
事業内容	100円ショップの経営 1,323店舗(2016年3月末)
売上高	145,328百万円 (2017年3月期)



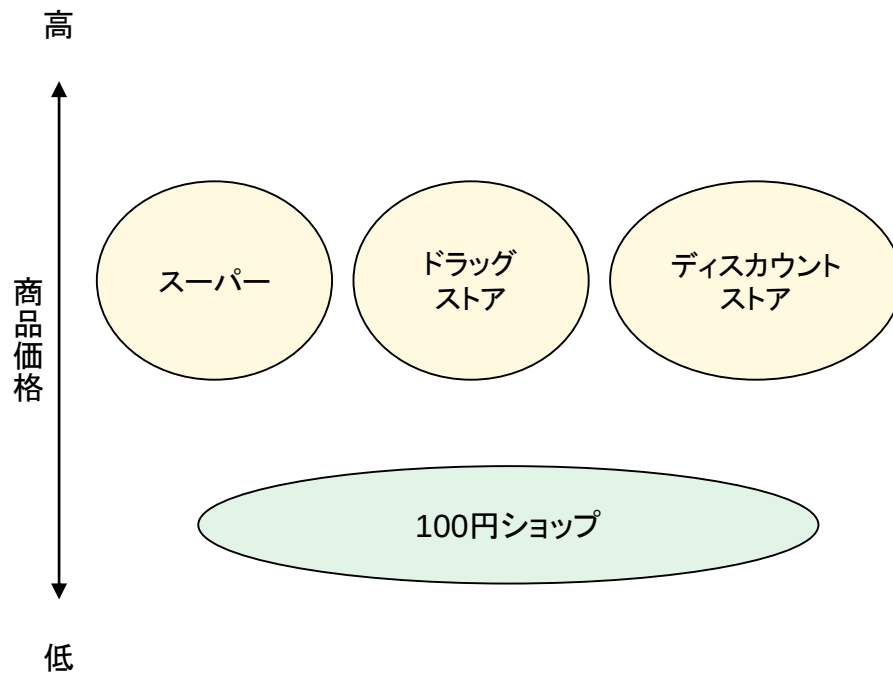
セリアの主な沿革

年月	内容
昭和60年3月	創業
昭和62年10月	株式会社山洋エージェンシーを設立、100円均一商品の販売員への委託方式による移動販売を開始
平成元年5月	岐阜県大垣市本今5丁目74番地にて本社社屋完成
平成6年2月	常設店舗1号店として、「100円ショップ長崎屋岐阜店」をオープン
平成8年8月	ロードサイド出店1号店として、「100円ショップ上越高田店」をオープン
平成9年8月	「ショップ・ワン・オー・オー」1号店として、「ショップ・ワン・オー・オー日町シルクモール店」をオープン
平成10年3月	商業集積施設出店1号店として、「ショップ・ワン・オー・オー稲沢ハーモニー店」をオープン
平成12年4月	新コンセプト店舗1号店として、「生活良品館大垣店」をオープン
平成13年10月	海外FC1号店として「彩遊館」(台湾)をオープン
平成15年2月	中国に子会社「賽利亞(上海)国際貿易有限公司」設立
平成15年4月	株式会社セリアに商号変更
平成15年9月	日本証券業協会に株式店頭登録
平成16年9月	直営全店にリアルタイムPOSシステムを導入
平成16年12月	日本証券業協会への店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所に株式上場
平成18年9月	直営全店に発注支援システムを導入
平成19年11月	新コンセプト店舗1号店として、「Color the days イオンモール八千代緑が丘店」をオープン

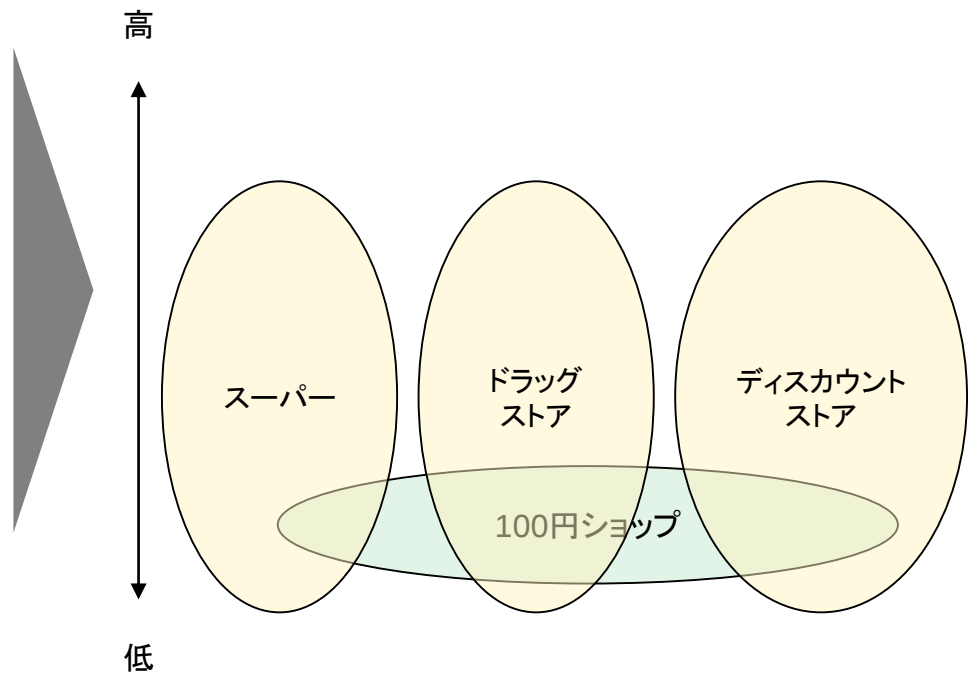
100円ショップの競争相手の変化

- 消費者の低価格志向が進み、従来商品の価格により他業態小売と棲み分けがなされていた100円ショップ業界は、低価格ラインを拡充したスーパーやドラッグストア、ディスカウントストアなどとの競争が激化している

従来



現在



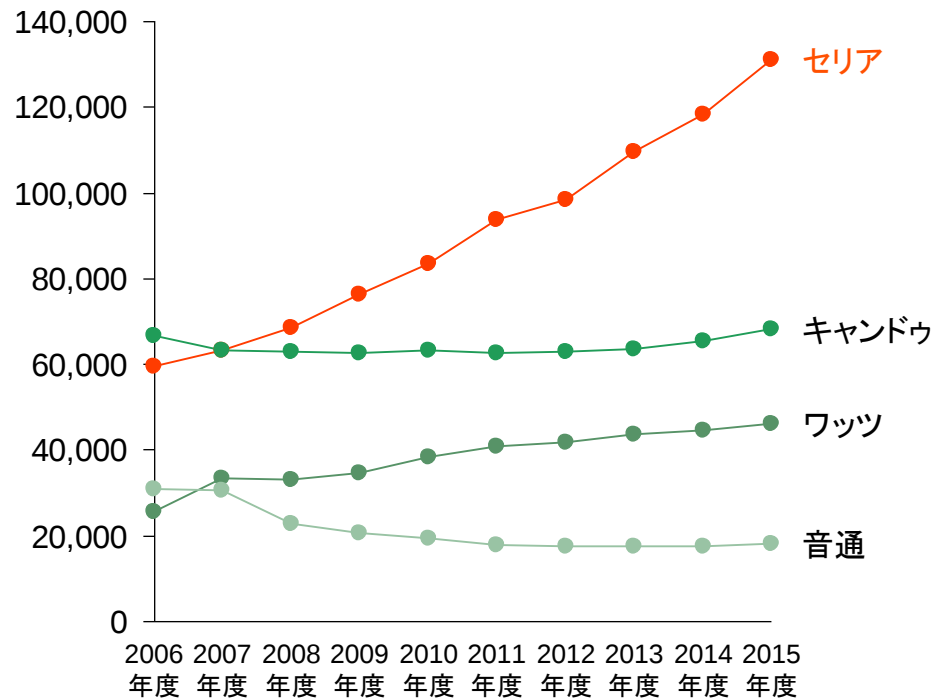
セリア及び大手100円ショップの業績推移

- 他業態小売との競争が激化し同業他社の業績が伸び悩む中、セリアは売上規模を拡大し続けており、営業利益率も突出している

売上高の推移

(単位: 百万円)

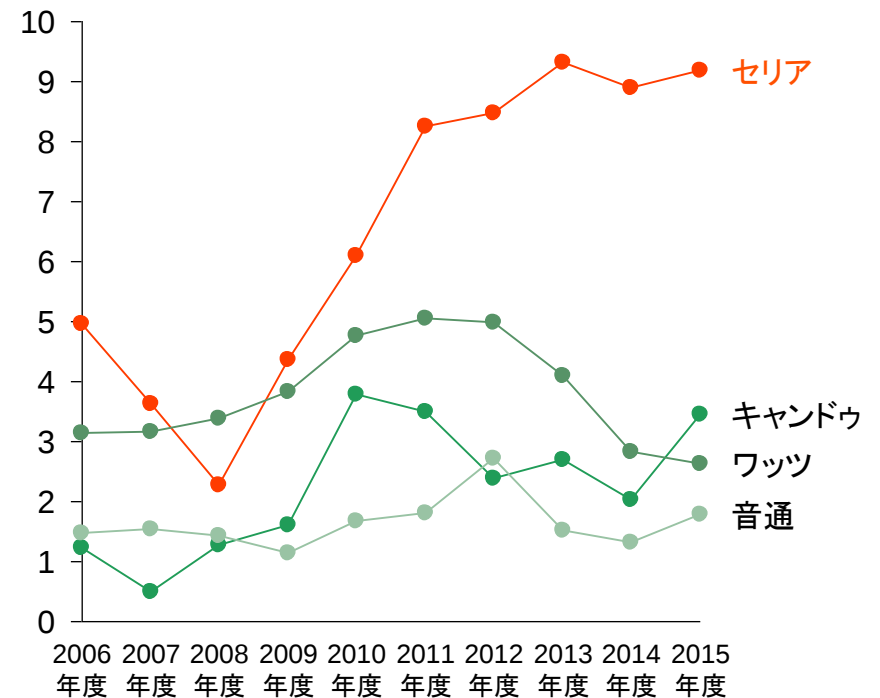
※大創産業(非上場): 395,000百万円(2015年度)



営業利益率の推移

(単位: %)

※大創産業(非上場): 不明



SAMPLE版はここまでです。

続きは、業界チャネル 特集レポート にてご覧ください。

特集レポート一覧はこちら ▶

“業界チャネル 特集レポート”とは、

経営コンサルタントの目線で特に伸びているビジネスに注目して分析。
その成功の鍵や今後に言及し、「打ち手」を導出します。

